



# 戸塚小学校だより

学校所在地 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町132

TEL 881-0049・6461

Eメールアドレス [y3totuka@edu.city.yokohama.jp](mailto:y3totuka@edu.city.yokohama.jp)

FAX 881-9804

## 痛い！

校長 鈴木陽一

「ガシャッ！」

金次郎門で朝の交通指導をしていると後ろで、物を落とした音がしました。振り返ると、低学年の子が、持ってきた飼育箱を落としていました。そこからトカゲ(あるいは、カナヘビ)がちょろちょろと逃げ出していました。その子は素早くそれを捕まえ、飼育箱に戻そうとしていました。次の瞬間

「痛い！」と小さな声でその子は叫びました。トカゲが指にかみついていたのです。それにもめげずに、飼育箱の中に押し込んで何事もなく昇降口へと向かっていきました。

このところ、飼育箱を抱えたり、手の中にダンゴムシを包んで持ってきたりする子が多くいます。梅雨の晴れ間に近くの空き地や公園で捕まえたり、登校途中に捕まえてきたりしてくるようです。校内でも、中庭の池の周りや花壇の周りで生き物を探して教室で観察している姿をよく見かけます。生き物を見つけたり捕まえたりすることは、生き物の命について少しでも考え自分たちの命にまで思いをはせていくのには大切な活動だと考えます。

また、外で活動し、汗だくになって動くことも子どもたちの健康を考えると大切なことだと改めて思います。これから心配な熱中症にならないためには、水分や塩分補給、十分な睡眠や食事が欠かせませんが、なにより、熱中症になりにくい体作りも大切だそうです。日頃から汗をかきやすい体質にしておくことが最も重要であると聞いたことがあります。それには、体を動かし汗をかくのがよいのではないのでしょうか。しかし、小さい子どもや高齢者は、なかなか汗がかきにくいので十分注意が必要だそうです。

先日は、横浜市教育委員会から熱中症予防のガイドラインが出されたことを手紙でお知らせしました。これから夏から秋にかけて委員会より配布された WBGT 計（熱中症指数モニター）を活用し、ガイドラインに沿って対応していきます。また、夏の水泳教室も、往復の暑さを考慮して、午後の水泳指導を今年度よりなくすこととしました。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。皆様も熱中症には十分気を付けて暑い夏を健康に乗り切ってください。